



まだ誰も知らない安心を、ともに。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

**【業界初】避難情報の発令に基づき、企業の車両避難費用を補償
～様々な企業の罹災前の「避難」を支援～**

2021年10月5日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉 恭三）は、近年頻発化・甚大化する自然災害に対して企業の防災・減災取組みを支援するため、業界で初めて、自治体から自然災害に関する避難情報が発令された際に、企業の車両避難時に発生する費用を補償する「災害時車両緊急避難特約」を開発^{※1}し、9月30日以降始期契約より販売を開始しました。

※1 自治体の避難情報に基づき、車両の避難費用を補償する点が業界初(2021年10月 当社調べ)

1. 開発の背景

近年、水害を中心とした自然災害が頻発化・甚大化しており、発災時の迅速・確実な避難行動の実現は社会課題となっています。なかでも、企業活動においては適切な避難行動がその後の事業の立ち上がり大きく影響を与えており、企業にとってリスクマネジメントの一環としての事業継続計画（以下、BCP）策定は重要な取組みとなっています。

しかしながら、中小企業におけるBCP策定率は5割程度にとどまっており、依然大きな課題といえます。また、企業が避難行動を行う上では財物の避難も必要となりますが、運搬費用などの経済的損失が発生することを懸念し、避難行動が間に合わず車両等の大切な資産に損害が発生するケースもあります。

このような背景を踏まえ、自治体から「高齢者等避難（警戒レベル3）以上」の避難情報が発令された場合を対象とし、自然災害発生時の事故を回避するために要した費用を補償することで、企業の円滑な避難活動を後押しします。

2. 災害時車両緊急避難特約の概要 業界初

BCPを策定している企業においても、重要な資産である車両を安全な場所へ避難させる際には、避難時の運搬費用や駐車場料金に多くの負担を強いられます。災害時の防災行動を時系列で整理する「水災タイムライン」の策定支援^{※2}とあわせ、災害のおそれが生じた場合に車両の避難費用を補償することで、営業車両等の損害を未然に防止し、被災後の企業活動を円滑に再開できるよう支援します。

保険種類	自動車保険（所有・使用するお車の総付保台数が10台以上のご契約）		
契約者・記名被保険者	法人・個人事業主		
販売先	お車を保有している全ての企業		
支払限度額	ご契約のお車の台数に応じ、100万円・300万円・1,000万円から設定		
販売開始日	2021年9月30日		
補償内容	お車を日常保管している場所において、自治体から「高齢者等避難（警戒レベル3）」以上の避難情報が発令された場合、損害の防止を目的にお車の避難に要した以下の費用を補償		
	運搬費用	補償対象物を近隣の安全な場所まで搬送した費用を実費で補償	
		駐車費用	避難先の駐車場代または保管料を実費で補償（10日間限度）

※2 台風のような自然災害発生時に適切な判断・対応を躊躇無く行えるよう、事前の気象情報をもとに時系列で直接・間接被害を低減させるための対応の整理・マニュアル策定を支援します。

3. 今後の展開

当社は自然災害発生時の緊急情報を通知する cmap アプリ^{※3}の利用を促進し、企業の防災・減災取組みをさらに支援します。また、自然災害発生時の被害を極小化するため、企業の避難活動を促進する商品・サービスの開発を検討していきます。

今後も、「まだ誰も知らない安心を、ともに」を当社の商品・サービス戦略のキャッチコピーとし、データ・デジタル技術（DX）を活用した共通価値創造（CSV）に資する商品・サービスの開発・提供を進め、「レジリエントで持続可能な社会」の実現に取り組んでいきます。

※3 詳細は、以下 URL よりご覧いただけます。

URL: <https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/service/cmap/>

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントで持続可能な社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



当社は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会課題解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」（シーエスブイ バイ ディーエックス）というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。

